

Q 質問	A 回答	根拠資料
1 リポジトリ登録に必要な著作権処理とはなんですか？	リポジトリ登録には、著作権者から複製（サーバー保存）と公衆送信（インターネット公開）について許諾を得る必要があります。	学協会著作権ポリシーデータベース（SCP）論文の著作権 <a href="https://jpcoar.org/support/scjp/copyright/">https://jpcoar.org/support/scjp/copyright/</a>
2 学術雑誌論文をリポジトリに登録するには、どのような著作権処理が必要ですか？	学術雑誌論文は著者による「セルフアーカイブ」または「グリーンOA」の扱いでリポジトリに登録します。 学協会や出版社と交わした著作権譲渡契約（Copyright transfer agreement）、および学協会や出版社が策定する著作権ポリシーから、論文の「セルフアーカイブ」または「グリーンOA」についての条件を確認してください。 リポジトリ公開を認める論文のバージョン、公開猶予期間が終了しているか、出典およびDOIや出版社バージョンへのリンクを記述する等、その他条件に沿って原稿ファイルを整えてください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
3 図書館で著作権処理を代行してもらえますか？	リポジトリ登録に必要な著作権処理は、規程により登録申請者に行っていただきます。図書館は、著作権処理を施した原稿（「セルフアーカイブ」または「グリーンOA」の条件を満たした原稿）の登録公開を代行します。リポジトリ掲載に当たってご不明点がありましたら図書館までご相談ください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
4 オンラインジャーナルを発行する予定です。リポジトリで公開できますか？	はい。電子化・保存・公開の場としてぜひリポジトリをご利用ください。インターネット公開（複製と公衆送信）について、著作権者から許諾を得ている必要があります。あらかじめ、投稿規程や編集委員会が定める方針にインターネット公開についての許諾を定めておくこと著作権処理が簡略化できます。公開可能な版のPDFファイルを作成し、HUE Workflowから申請してください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
5 過去に印刷物で発行した論文誌を、リポジトリで公開できますか？	はい。電子化・保存・公開の場としてぜひリポジトリをご利用ください。インターネット公開（複製と公衆送信）について、許諾を得ている必要があります。印刷体からスキャンするなどして、公開可能な版のPDFファイルを作成し、HUE Workflowから申請してください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
6 学内刊行物（紀要・論文誌）をリポジトリで公開できますか？	はい。電子化・保存・公開の場としてぜひリポジトリをご利用ください。編集委員会が定める方針や、投稿規定などから「複製と公衆送信」について許諾を得ているかをご確認ください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
7 リポジトリ登録に共著者の許諾は必要ですか？	リポジトリでの公開に伴うトラブルを避け、共著者間の信頼関係を保つためにも承諾を得てください。同意を得る方法は問いません。共著者の許諾について、図書館に文書等を提出する必要はありません。申請書類の「著作権者の同意」欄にチェックをいれてください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
8 筆頭著者・責任著者でない論文をリポジトリで公開できますか？	著者相互の了解・合意が取れているなら、登録申請者が筆頭著者・責任著者でない場合でも、登録・公開が可能です。了解・合意を得る方法は問いません。また共著者の許諾について、図書館に文書等を提出する必要はありません。申請書類の「著作権者の同意」欄にチェックをいれてください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
9 動画や音声のリポジトリで公開できますか？	はい。掲載ファイル全体の容量が100MBを超えないように調整してください。ファイルサイズが大きい場合には、ファイルを外部サーバーに置き、リンク表示を載せることでも対応可能です。（YouTube動画など）	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
10 学生が学会で発表したスライド・ポスターなどをリポジトリで公開できますか？	まず、学術大会主催者が定める方針をご確認ください。発表に用いたスライド・ポスターなどを、二次的にインターネット公開（複製と公衆送信）することが許諾されていれば、リポジトリに登録できます。学生の研究活動を支援した指導教員が、リポジトリ公開版のPDFファイルを作成してHUE Workflowから申請してください。	東京工科大学学術機関リポジトリ管理・運用規程, 登録手順書
11 リポジトリに論文を公開するメリットはなんですか？	CiNii Researchなど、連携するデータベースに広く収集され世界中に公開されます。他の研究者による発見や利用の可能性が高まります。	IRDB学術機関リポジトリデータベースサポート：データ連携 - CiNii Research <a href="https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/dataprovide_ciniiir">https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/dataprovide_ciniiir</a>
12 DOIを付与するメリットはなんですか？	論文を公開しているサーバの移転やURL変更によるリンク切れを防ぎ、永続的なアクセスを保証します。DOIを収集するデータベースに広く収集され世界中に公開されます。他の研究者による発見や利用の可能性が高まります。	ジャパンリンクセンター <a href="https://japanlinkcenter.org/top/doi/index.html">https://japanlinkcenter.org/top/doi/index.html</a>
13 リポジトリは、公的助成を受けた研究成果の即時OA義務化方針に対応していますか？	対応しています。東京工科大学学術リポジトリに登録した論文データは、CiNiiResearchなど連携するデータベースを使って広く世界に公開されますので、研究成果報告書の「オープンアクセス」欄にチェックを入れられます。 リポジトリ登録には、元々論文が掲載された雑誌との契約により、様々な制約がかかる場合があります。公開できる原稿の版や公開猶予期間などを確認してください。	■内閣府「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針の実施にあたっての具体的方策」 2. 学術論文及び根拠データの「機関リポジトリ等の情報基盤」への掲載 <a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6_0221/hosaku.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6_0221/hosaku.pdf</a> ■日本学術振興会 科学研究費助成事業－大型研究種目 採択課題情報・研究成果－オープンアクセス 科研費における論文のオープンアクセス化について <a href="https://www.jpsps.go.jp/i-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/index.html">https://www.jpsps.go.jp/i-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/index.html</a>
14 即時OA義務化方針の「即時」とは？	OA出版を選択しなかった論文等については、目安として学術雑誌への掲載後3か月程で機関リポジトリ等で公開するとされています。 即時OAが難しい場合、各年度の実績報告の際に、当該学術論文及び根拠データの即時オープンアクセスの実施が困難な理由を記入することで対応できます。	内閣府「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針の実施にあたっての具体的方策」 <a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6_0221/hosaku.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6_0221/hosaku.pdf</a> 1-注1：目安として学術雑誌への掲載後3か月程度で「機関リポジトリ等の情報基盤」において公開されることが望ましい。 3：各年度の実績報告の際に、当該学術論文及び根拠データの即時オープンアクセスの実施が困難な理由を報告する。
15 OA出版した論文も、機関リポジトリから公開するの？	改めて公開する必要はありません。実績報告に学術論文及び根拠データの識別子（DOI）を記載することで対応できます。	「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」の実施にあたっての具体的方策 および 具体的方策に関するFAQ>質問番号13 <a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_houshin_faq.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_houshin_faq.pdf</a>
16 リポジトリ登録後、研究データ基盤システム（NII Research Data Cloud）上で検索できるようになるのはいつか？	CiNiiで検索可能になるのは、リポジトリ登録からおおよそ2週間後です。即時OA実施は、リポジトリ公開をもって対応済とすることができます。	IRDB学術機関リポジトリデータベースサポート：FAQ 連携について <a href="https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/faq/cat-b/17">https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/faq/cat-b/17</a>